



## 靴小売業売り上げ高上位50社

順位	企業名	本社所在地	売上(百万円)	前期比(%)	従業員(人)	店舗数
1	エービーシー・マート	東京・渋谷区	174,168	109.1	7,969	879
2	ヨダ	東京・杉並区	108,534	101.4	1,512	1,115
3	ジーフット	東京・中央区	103,933	100.5	5,576	873
4	フィットハウス	岐阜・可児市	19,025	95.5	560	32
5	ダイアナ	東京・渋谷区	16,739	103.8	500	95
6	シュー・マート	長野・長野市	12,161	103.0	600	36
7	神戸レザークロス	兵庫・神戸市	11,839	92.3	770	96
8	東京靴	島根・松江市	10,871	106.8	581	38
9	ダブルエー	東京・渋谷区	10,001	121.8	485	78
10	かねまつ	東京・中央区	9,730	93.6	487	60
11	ニッカ	千葉・浦安市	9,514	103.9	604	77
12	つるや	愛媛・松山市	9,069	105.7	763	111
13	タケヤ	東京・立川市	8,300	93.3	660	148
14	おく田	岐阜・岐阜市	5,176	107.8	300	51
15	銀座ヨシノヤ	東京・台東区	5,172	95.5	238	77
16	ジェイ・ビー	大阪・大阪市	4,707	121.7	450	65
17	靴のホッタ	愛知・清州市	4,298	109.0	375	48
18	ワシントン靴店	富山・富山市	4,166	109.6	220	31
19	fitfit	東京・世田谷区	4,099	108.2	200	39
20	ワシントン靴店	東京・港区	3,919	86.4	145	32
21	マレーマレー・ジャパン	兵庫・神戸市	3,141	100.9	160	46
22	テゾカ	宮崎・宮崎市	2,799	102.8	200	33
23	アマガサ(小売部門)	東京・台東区	2,511	110.9	144	33
24	シュー・パブ	東京・港区	2,300	95.8	140	40
25	モード・エ・ジャコモ	東京・港区	2,197	決算期変更	260	55
26	ショービ	静岡・浜松市	2,110	97.5	250	44
27	靴の尚美堂	鹿児島市	2,010	108.0	114	26
28	ノーフォール	千葉・千葉市	1,810	92.3	50	20
29	ミハマ商会	神奈川・横浜市	1,728	99.1	70	15
30	ビーンズ	福井・福井市	1,700	100.4	150	26
31	マリング商事	大阪・大阪市	1,421	106.3	90	12
32	マドラスファッショ	愛知・名古屋市	1,401	89.7	60	13
33	鈴忠	東京・豊島区	1,285	110.8	50	8
34	橋文	青森・八戸市	1,178	98.0	58	4
35	東北リーガルシューズ	千葉・浦安市	1,072	101.1	63	10
36	メルヘン	北海道・江別市	994	106.9	20	19
37	ダイアナユースエイ	東京・渋谷区	967	120.9	35	7
38	千足屋	山形・山形市	900	104.7	38	7
39	神戸シュートレーディング	兵庫・神戸市	880	93.9	25	28
40	ピットリオ	愛知・名古屋市	853	81.9	10	2
41	まつや	和歌山市	840	101.6	40	7
42	ジェリコ	大分・中津市	820	105.1	82	22
43	QRC	兵庫・神戸市	800	107.8	45	7
44	タウン・タウンシューズ	岡山・岡山市	720	95.2	60	15
45	サンテングヤ	福岡・久留米市	700	93.3	55	5
46	オカハイ本店	和歌山市	695	92.1	51	7
47	つるや	高知・高知市	680	98.6	60	8
48	イバラキヤ	大阪・高槻市	621	97.0	32	7
49	シューズモリ	岩手・盛岡市	560	96.6	34	10
50	ミタキヤ	広島・広島市	550	103.8	15	9

# 昨年度靴小売業 ベスト50社 売り上高ランキング

シユーズポスト誌1月5日号によると、靴小売業の売上高ベスト50社は次のように掲載された。上位50社の合計売上げは、57億円、前期比5%増加となり。昨年同様の伸びとなつた。

商品が厳しい市況下にあつたが、スニーカーなどカジユアル商品が売り上げを伸ばした。

前期を上回った企業は30社、前期割れが20社という結果となつた。前期同様3社で、さらに伸びている。上位10社の売上高合計は50社全体の82%を占め、大手小売りの寡占化状態は更に進んだ。

1月24日の役員・理事会に続き、小堤会長より「日本経済が悪化している。日本でもアマゾンの影響が大きく、今後は日本の百貨店も厳しい環境になつていて。日本ではネット販売が進み、シアーズなどの百貨店も厳しい環境になつていて。日本でもアマゾンの影響が大きく、今後は日本の経営の厳しさを感じます。」と挨拶。

新年交礼会開催



各テーブルでは、昨年の景況や初売りの状況等、悪天候で鈍いスタートとなつたが、希望をもつて頑張ろうと盛り上がつた。

清水相談役の音頭で元気な盃を挙げ、懇親会に移つた。

の経営の厳しさを感じます。」と挨拶。

司会の松戸副会長の開会に続き、小堤会長より「日本経済が悪化している。日本でもアマゾンの影響が大きく、今後は日本の百貨店も厳しい環境になつていて。日本ではネット販売が進み、シアーズなどの百貨店も厳しい環境になつていて。日本でもアマゾンの影響が大きく、今後は日本の経営の厳しさを感じます。」と挨拶。

## 3Dプリンター 足の悩み解決

日経MJ2月3日号に表記の見出しで興味深い記事が掲載されていた。ここに紹介する。

一般的にオーダー靴をつくる際は定規などで顧客の足の計測をする。足の模型は樹脂で制作し、完成には3ヶ月以上、値段も10万円を超えることが多い。足の模型を保管するコストもかかる。3Dプリンターを使えば片足500円ほどの費用で生産でき、靴の完成後は処分するため保管コストもかからない。2回目以降は計測したデータをもとに模型を再度出力する。

外反母趾などの症状が悪化した高齢者は「痛くてパ

に初出店した。レーザーを使つた計測器で顧客の足を立体的にとらえてデータ化する。計測時間は10分ほど。約15時間かけて3Dプリンターで足の模型を出力し形状に合わせて靴をつくる。靴は一か月半で完成する。価格は税別8万円程度で、柄や素材などは50種類以上

☆また、足の計測器メー  
カレ、ドリーム・ジーピー（大  
阪市）はオーダー靴専門  
店「マイフットステーション」  
の出店を増やす。現在  
は東京と大阪で2店舗を運  
営しているが、2019年  
春までに全国20店舗迄増や  
す。3Dプリンターで足の  
模型をつくり、価格を3万  
円程度に抑える。50代以上  
の女性の引き合いが強く、  
今後も需要を取り込めると  
判断した。



ンプスを履くのをあきらめてしまうケースが多い」。ミリメータは足の悩みがいつも細めの靴に挑戦することを提案する。計測器を小型化し、自宅に配達してデータを送つてもらうインターネット販売も今夏をめどに始める。3年後に年商3億円を目指している。

A black and white photograph showing a pair of white socks and a single silver high-heeled shoe. The socks are folded in half and placed side-by-side. The shoe is positioned in front of them, slightly angled, with its toe pointing towards the left. The background is a dark, textured surface.

と掲載されていた。  
我々一般小売店も、この  
動きは気になるところだ。  
今後の展開を注視してい  
く必要があるだろう。

売する。症状が比較的軽い顧客には、既に持つていて靴に中敷きを入れて対応する。偏平足の人には、土踏まずの形成を促す形の中敷きを提案する。価格は税別一万二千円。

国内の市場は今後、人口減などで大きな成長は期待できない。矢野経済研究所の予測によると、16年度の国内の靴の市場規模は1兆4360億円。06年度の1兆4240億円からほぼ横ばいで推移している。

各社は最新技術を生かし高齢化で成長が見込まれるシニア市場でシェア拡大を狙う。

よう。本年も宜しく」と聞か  
会。小堤会長より「中央支  
部の皆様には協会の活動に  
大変お世話になつておりま  
す。高齢化が進み、各支部  
活動も影響が出始め、新た  
な組織やシステムを考えな  
いと、と感じております。  
本年も宜しくお願ひいたし  
ます。」と挨拶。続いて矢代  
氏より「今年も厳しい一年  
になるのではと心配してお  
ります。お互い頑張りまし  
よう。」の挨拶の後、「おめ  
でとう!」で盃を挙げた。  
ロケーションの良い窓から  
は東京湾の夕焼けが一望で  
き眼下にはオリンピックの  
選手村の予定地が見えた。

中央支部（井本欽勇支部長）では1月24日（火）午後6時より、中央区晴海一丁目テルマリナーズコート東京に於いて、9名が参加して新年懇親会を開催した。本部から小堤会長、栗原（茂）副会長、取材で田中理事、支部からは井本支部長、矢代氏、松戸氏、東條氏、寺尾氏が参加。はじめに支部長が「日頃はご協力を頂きありがとうございます。本日は楽しい会にいたしまし

—中央支部—



米国トランプ氏の影響  
は？オリンピック景気は？  
等話が盛り上がった。

一世田谷支部

平成二十八年度の事業報告・収支報告・監査報告。続いて平成二十九年度の事業計画・予算案が上程され、すべて原案通り承認された。その後、新鮮な魚介類や鍋料理を堪能し、和気あいあいの中、「皆も高齢になりましたが、頑張ろう。秋の親睦旅行はどこに行こうか? 今後の活動方法は」など話が盛り上がり親睦を深めた。

★ 投稿募集★

米国トランプ氏の影響は？オリンピック景気は？等話が盛り上がった。

## 一世田谷支部—

世田谷支部（田中省一支部長）では1月22日（日）午後6時より下北沢「大庄水産」に於いて総会及び新年懇親会を開催した。

山中幹事の司会で進行し、支部長が「今回多くの皆さんに参加しやすいように、地元での開催となりました。秋には恒例の親睦旅行も企画いたしますので是非ご参加ください。本日の議事進行がスムーズに運びますよう、ご協力下さい。」と挨拶した。続いて支部長を議長に選出し、議事に入つた。

★ 投稿募集 ★  
街のこと、業界のこと、旅行記等、  
情報の投稿をお待ちしております。

★ 投稿募集 ★

松戸副会長より2月16日  
日に箱根湯本「河鹿荘」で開催。予約をしてあるので多くの皆様の参加を、願います。  
と要請した。

三、シュー・フィッター既得者  
勉強会について

12月7日午前10時より西村記念ホールにおいて、講師に日本靴小売商連盟シュー・フィッター講師、木内二郎氏が担当して開催される。新しい計測ポイント等説明、11名が参加して行われた。と報告した。

## 二、親和会総会の予定について

続いて松戸副会長の司会で議事が進められた。

TPPに関する議論は、二つある。一つは、TPPに批准されない場合の影響である。

また、米国ではネット販売が進みカタログ販売のシェアーグやメー シス等百貨店も厳しい状況だ。

その中、セレクトショップは善戦しているようだ。流通・購買のニーズの再検討が必要ではないか。

## 量況についてのアンケート結果

対象月…

全体的な業況		(28年12月)		(29年1月)	
良	い		0.0%	0.0%	
悪	い		85.7%	100.0%	
変わらず			14.3%	0.0%	
▶ 売上げ					
前月比	増えた		42.9%	0.0%	
	減った		42.9%	100.0%	
	同じ		14.2%	0.0%	
前年同月比	増えた		0.0%	14.2%	
	減った		57.1%	42.9%	
	同じ		42.9%	42.9%	
▶ 販売価格は前月比					
騰貴した			0.0%	14.3%	
下落した			14.3%	14.3%	
同じ			85.7%	71.4%	
▶ 販売経費は前月比					
増えた			0.0%	0.0%	
減った			28.6%	14.3%	
同じ			71.4%	85.7%	

東京都中小企業景況調査 {11月}

業況：13か月ぶりに▲20台に戻す  
見通し：模様眺めの状態続く



## 東京都中小企業景況調査 {12月}

業況：わずかに後退  
見通し：引き続き静観

